

平成22年 2月 1日

各 位

吉野石膏株式会社

### 『ソーラトン』の防火材料認定について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、吉野石膏株式会社は『ソーラトン』の日本国内における製造販売の独占的実施権を日東紡績株式会社より取得し、2009年12月9日に製造会社となる日本ソーラトン株式会社を設立致しました。

吉野石膏株式会社及び日本ソーラトン株式会社は契約に基づいて日東紡績株式会社より『ソーラトン』に関する全ての技術情報の提供を受け、その技術に則って『ソーラトン』の製造を1月より開始し2月1日から吉野石膏株式会社を窓口として販売しております。

日本ソーラトン製の『ソーラトン』は日東紡績株式会社の『ソーラトン』と仕様・性能が全く同一であり防火材料認定制度上では両者とも同じ認定内容の製品（既得認定品）とみなされますが、既得認定の認定者名（日東紡績株式会社）を変更すること及び全く同一仕様の材料で新たに別の防火材料認定番号を取得することは認定制度上で認められておりません。また、国土交通省住宅局建築指導課より『防火材料や防耐火構造認定は個別の材料や構造に対する認定であるため、その使用者は認定書記載者に限定されるものではない』との判断が示されておりますので、日本ソーラトンの『ソーラトン』には日東紡績株式会社の不燃材料認定番号（NM-8599）を表示しております。

今後も吉野石膏グループの『ソーラトン』を末永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

尚、本件に関する連絡窓口は吉野石膏株式会社が引継いでおりますので、ご不明な点等ございましたら、以下の問合せ先までご連絡ください。

敬具

（本件に関する問合せ先）

〒123-0872 東京都足立区江北 2-1-1

吉野石膏株式会社 技術本部 品質保証室

TEL 03-3890-4111 FAX 03-3890-3092

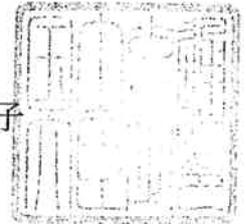


## 認 定 書

国住指第2121号  
平成14年5月17日

日東紡績株式会社  
代表取締役社長 相良敦彦 様  
大建工業株式会社  
代表取締役社長 六車襄二 様  
株式会社エーピーシー商会  
代表取締役社長 佐村 健 様  
松下電工株式会社  
代表取締役社長 西田一成 様  
株式会社金剛高麗化学  
代表取締役社長 鄭 鍾淳 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第2条第九号及び同法施行令第108条の2(不燃材料)の規定に適合するものであることを認める。

### 記

1. 認定番号

NM-8599

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

ロックウール吸音板

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

(別添)

## 構造設計図書又は防火材料説明図

認定番号	NM-8599	認定年月日	平成14年5月17日
品目名	ロックウール吸音板	申請者名:	日東紡績(株) 東京都中央区日本橋浜町1-2-1 (株)エービーシー商会 東京都千代田区永田町2-12-14 大建工業(株) 大阪府大阪市北区堂島1-6-20 松下電工(株) 大阪府門真市大字門真1048 (株)金剛高麗化学 大韓民国ソウル市瑞草区瑞草洞1301-4 (東京事務所) (東京都千代田区有楽町1-7-1)

1. 主たる用途 天井及び壁材

2. 製品の形状、寸法等

(1) 形 状 平板及び凹凸板

(2) 表面の形状 粗 閉口孔あき又は通気孔

(3) 厚 さ 9、12、15、19 (±0.5)

24、31、38、50、53、57、69、76、88、95、107 (±1.0)

計15種類

(4) 大きさ(mm) 300×300 (300×303)、450×450、600×600

300×600 (303×606)、450×900、600×1200

(606×1212)、455×2430

(必要に応じての異形寸法も含むものとする。大きさの許容差は±3.0とする。)

(5) 比 重 0.5以下

(6) 含水率 (%) 3.0以下

(7) 曲げ強さ (kg/cm<sup>2</sup>) 8.0以上

(8) 熱伝導率 (kg/mhdeg 平均温度 70±5°C) 0.06以下

4. 防火処理の概要 なし

5. 構成(組成)、断面図

(1) 基材の組成 ロックウール(不燃第1022号の認定品でかつJIS A 9504の規格品)、クレ-、澱粉又は合成樹脂7.0%以下

(2) 表面化粧の有無 あり

表面塗装化粧 合成樹脂塗料 有機分40g/m<sup>2</sup>(固)以下

(酢酸ビニル系又はアクリル系)

(3) 積層の有無 なし及びあり

(4) 積層条件

(イ) 接着剤 炭酸カルシウム含有酢酸ビニル樹脂

有機分 50g/m<sup>2</sup> (固) 以下

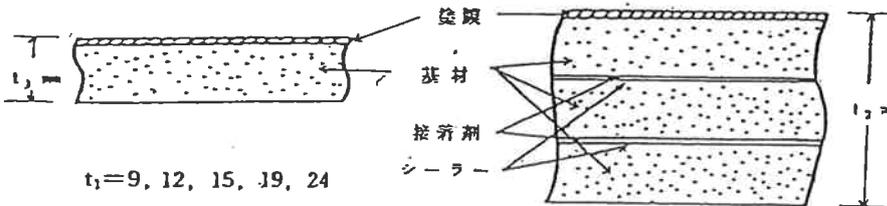
(ロ) シーラー 酢酸ビニル系塗料 有機分 10g/m<sup>2</sup> (固) 以下

(ハ) 積層枚数 6層以下

(5) 断面図

① 単層品

② 積層品



t <sub>2</sub> mm	最大積層枚数
24、31、38	2
50、53、57	3
69、76	4
88、95	5
107	6

## 6. 使用上の注意

- (1) 保管 ロックウール吸音板は湿潤などの害を受けないよう常に乾燥した清潔な環境のところに保管する。
- (2) 取扱い 油気、汚れなどのない清潔な手で扱い、運搬に際しては衝撃を与えないようていねいに扱う。  
室内は十分に換気、乾燥させ、湿度の変動はとくに避け、外壁窓にガラスをはめ込んだ後で施工する。

7. 付帯条件 凹凸板の凹部最少厚さは9mm以上とする。

## 8. 注意事項

当該認定書において、「建築基準法の一部を改正する法律」(平成10年法律第100号)による改正前の建築基準法の規定による建設大臣の認定仕様がある場合は、平成14年6月1日以降は、「建築基準法の一部を改正する法律」(平成10年法律第100号)による改正後の建築基準法の規定による当該認定仕様に係る国土交通大臣の認定仕様を用いるものとする。